



市の花「チューリップ」

にいがた市議会だより

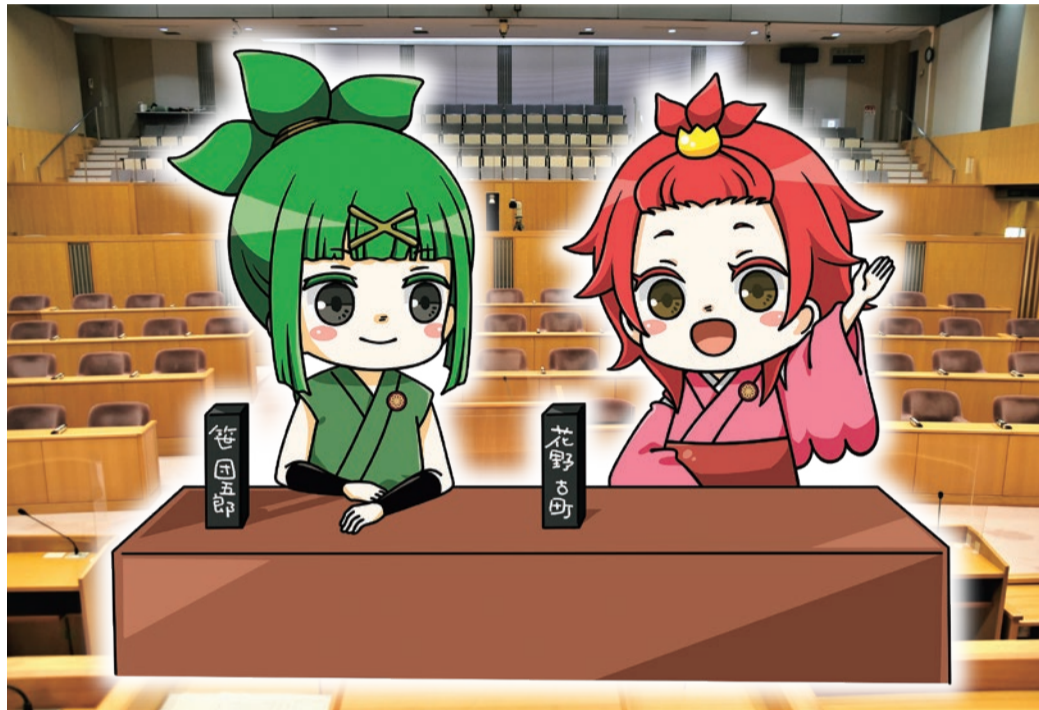
みなとまち。
みらいまち。
新潟市



第97号

発行:新潟市議会 編集:新潟市議会広報委員会 〒951-8550 新潟市中央区学校町通1番町602番地1 ☎025-226-3385

令和4年(2022年)4月17日
(年4回発行)



新潟市のマンガ・アニメの魅力をPRするサポートキャラクター、「花野古町(はなのこまち)」と「笹田五郎(ささだごろう)」の議会版イラストができました。
(イラストは専用のホームページからダウンロードできます。)



2月定例会

令和4年度一般会計予算 392.2億円を可決

▼令和4年2月定例会は、2月17日から3月30日までの42日間の会期で開催しました。

▼新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金や住民税非課税世帯に対する給付金などをはじめとした新型コロナウイルス感染症対策を含む141億330万3千円の令和3年度一般会計補正予算を可決しました。

▼ウイズコロナ・ポストコロナ時代を見据え、持続可能な行財政運営の下、「にいがた未来ビジョン」に掲げた3つの都市像に、「第2期新潟市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を重ね合わせて推進し、本市の重要課題である人口減少社会への対応や拠点性の向上を図ることで、明るい未来を切り拓き「選ばれる新潟市」を実現すべく編成された令和4年度予算を可決しました。

令和4年度当初予算の主な取り組み

人口減少対策や拠点性の向上、経済・産業の活性化といった本市の重要課題への主な取り組みを「にいがた未来ビジョン」の3つの都市像に沿ってご紹介します。

都市像Ⅰ 市民と地域が学び高め合う、安心協働都市

- ◇児童相談所の体制強化・施設整備 10億4,961万円
- ◇妊娠・子育てほっとステーションの体制強化 1,673万円
- ◇新潟市子ども条例の推進 816万円

都市像Ⅱ 田園と都市が織りなす、環境健康都市

- ◇新潟駅周辺地区の整備 65億4,617万円
- ◇にいがた2km都市デザインの推進 7,300万円
- ◇にいがたの川と水辺の魅力の創出・発信 1,000万円

都市像Ⅲ 日本海拠点の活力を世界とつなく、創造交流都市

- ◇元気な農業応援事業 6億6,000万円
- ◇DXプラットフォームの推進 5,200万円
- ◇新・新潟駅観光案内センターの整備 660万円

議会報告会

今回の議会報告会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、市議会ホームページ上で報告を行います。

市議会ホームページには、報告資料および報告動画を掲載し、報告動画については、市議会Facebook、新潟シティチャンネル(YouTube)からご覧いただけます。また、報告資料は市政情報室(市役所本館1階)、各区役所行政情報コーナーにも配置します。

○報告内容

令和4年2月定例会における令和4年度当初予算などの審議概要

○掲載日

5月15日(日)

※市政情報室、各区役所に配置する報告資料は5月16日(月)からご覧いただけます。

市議会ホームページ
(議会報告会)

市議会Facebook

新潟シティチャンネル
(YouTube)



【問い合わせ】議会事務局調査法制課 ☎025-226-3385 (直通)

2月定例会の経過

月日	会議名	会議の主な内容
2月17日	本会議	令和3年度分市長提出議案の説明 令和4年度分市長提出議案の説明、人事案件に同意
2月18日	常任委員会	令和3年度分議案の審査、採決
2月21日	本会議	各常任委員長による審査結果の報告 令和3年度分議案採決
2月22日	全員協議会	新年度(令和4年度分)議案勉強会
2月24日・25日	本会議	代表質問(6人)
3月3日	本会議	議員提出議案の説明、採決 総合計画特別委員会の設置および委員の選任 議員定数調査特別委員会の設置および委員の選任 一般質問(4人)
	総合計画特別委員会 議員定数調査特別委員会	正副委員長の互選
3月4日~7日	本会議	一般質問(14人)
3月8日	本会議	一般質問(5人) 令和3年度分市長提出追加議案の説明 令和4年度分市長提出追加議案の説明
	常任委員会 常任委員会	令和3年度分議案、令和4年度分議案および請願・陳情の審査 令和3年度分議案、令和4年度分議案および請願・陳情の採決
3月17日	総合計画特別委員会	付議事項の調査・研究、分科会の設置 各分科会正副委員長の互選
3月18日	特別委員会 議員定数調査特別委員会	付議事項の調査・研究
3月23日	本会議	議員提出議案の説明、討論、採決 各常任委員長による審査結果の報告、討論 令和3年度分議案、令和4年度分議案など採決 令和4年度分市長提出追加議案の説明、人事案件に同意

可決された主な議案

■令和4年度予算

令和4年度の一般会計・特別会計・企業会計別の当初予算は次のとおりです。

会計名	令和4年度	令和3年度	増減率
一般会計	3,922億円	3,866億円	1.4%
特別会計(8会計)	2,541億円	2,477億円	2.6%
企業会計(3会計)	1,275億円	1,239億円	2.9%

(1億円未満四捨五入)

■令和4年度一般会計補正予算

◆路線バス事業者緊急支援事業

コロナ禍で利用者減少が続くバス事業者を支援し、市民の移動利便性を確保するための経費として、2億5,000万円を増額補正しました。

代表質問の要旨

各会派の代表6人が、市長・教育長に対し、施政方針などを問う代表質問を行いました。質問項目は主なものを掲載しています。写真は、全て市長答弁です。

翔政会

皆川 英二



行財政運営の方向性と子育て環境の充実

子育て環境の充実

問 「選ばれる都市 新潟市」の実現に向けて、まちづくりを前進させていくには、経営資源の適正配分に向け、財政基盤強化の取り組みを継続し、持続可能な財政運営を推進していく必要がある。そのためには不断の行財政改革が不可欠と考えるが、今後の行財政運

営の方向性について伺う。

答 「選ばれる都市 新潟市」の実現と持続可能な行財政運営を両立していくため、集中改革で浸透した社会情勢の変化や市民ニーズに即した最適化を進め、将来を見据えた政策の質を革新していく。

問 子育ての孤立化や育児不安の増加、社会問題化する児童虐待など、子どもを取り巻く環境はますます厳しくなっているが、本市はどのように対応していくのか。

答 各区の妊娠・子育てほっとステーションに保育サービスの利用を支援する保育コンシェルジュを配置してよりきめ細かな支援体制を構築する他、子ども家庭総合支援拠点の機能を追加し、児童虐待の予防と早期発見につなげていく。

日本共産党新潟市議会議員団

倉茂 政樹



新型コロナウイルス感染症対策と佐渡金山の世界遺産登録

問 感染症対策の基本は検査・保護・治療であり、新型コロナウイルスでは無症状者の検査が重要である。検査能力を拡大し、重症化

リスクの高い高齢者施設や保育所などへの重点的な検査、定期的な頻回検査の体制を整えてはどうか。

答 厚生労働省通知により、感染

拡大型には高齢者施設や保育園などの社会福祉施設全般に対する集中的な検査が可能とされており、県は既に抗原検査キットを対象施設へ配布している。今後も感染状況に応じ県と連携し対応していく。

問 佐渡金山は世界文化遺産への推薦に値するものではあるが、登録への調査・勧告を行う国際記念物遺跡会議の示す原則に沿えば、佐渡金山400年の歴史には、戦時中の負の歴史もあることを認めべきと考えるが見解を伺う。

答 国は、佐渡金銀山の高い文化的価値を評価してもらえよう冷静かつ丁寧な議論に努めるとしており、世界遺産登録に向けて、国際的な理解が得られるよう、しっかり取り組んでいきたい。

民主にいがた

加藤 大弥



ウイルス検査への対応とフレイル予防の対応方針

ウイルス検査への対応とフレイル予防の対応方針

問 新型コロナウイルスによる第6波の感染がこれまでにない速さで広がり、医療提供体制もパンクしかねない状況に追い込まれ、検査キットの不足も指摘されている。エッセンシャルワーカーへの検査キット提供の本市の対応方針は。

答 自身でリスクを確かめるフレイルチェックにより、生活改善や介護予防活動に自ら取り組むきっかけづくりを進めてきた。フレイルサポーターの養成や元気な高齢者の活躍の場の拡大と合わせ、引き続き取り組みを推進していく。

新潟市公明党

小山 進



新潟駅などの整備による経済効果と新潟駅高架化後のバス交通

問 新潟駅は、本年6月ごろに在来線の全線高架化が完了する予定であり、(仮称)上所駅については、先日JR東日本と新駅設置に関する基本協定を締結した。これらの整備事業の本市経済への波及効果について、市長の所見を伺う。

答 新潟駅では、引き続き駅前広

場や周辺の幹線道路などの整備を進め、さらなる民間投資を促していく。(仮称)上所駅では、新駅設置により見込まれる民間開発や交流人口増加などが、地域経済の活性化につながると期待している。

問 コロナ禍にあっても、人や社会がつながって支え合う生活支援や疾病・介護予防を推進する必要がある。今後も一定の制約の中で事業実施を余儀なくされるものと思われるが、新年度におけるフレイル予防事業の対応方針を伺う。

答 新潟交通と締結し直す確認書では、バスターミナルでの効果的なバス停配置などの他、新しいバス路線のネットワークなどについて連携することを規定したため、役割分担の下で連携して取り組む。

新市民クラブ

志田 常佳



信濃川沿岸の高さ規制の見直しと新潟駅高架化による利便性の向上

信濃川沿岸の高さ規制の見直しと新潟駅高架化による利便性の向上

問 都市再生緊急整備地域の指定を受け、容積率の緩和をうたう一方で、信濃川沿岸の絶好の地域に50メートルの高さ規制を設けている。これはアクセルとブレーキを同時に踏む状況であることから、高さ規制をなくすべきではないか。

市民ネットにいがた

青木 学



産業・経済政策による市民所得向上と身寄りのない人への支援

問 市長は公約の一番目に、政令市の中で最低の市民所得を向上させること掲げたが、現状としてはその最低の水準は変わらず、むしろ本市と他の政令市との間で格差が拡大している。公約に対し、自身はどのように評価しているのか。

答 就任時より市民所得の向上に

限について丁寧な意見を聴き、都市再生緊急整備地域を中心とした都心エリアにおける質の高い開発と良好な景観形成が両立できる枠組みの検討を早急に進めたい。

問 新潟駅高架化は南北の一体化を目的に、巨額の資金と長い時間をかけて進めてきた。駅直下バスターミナル供用後のバス路線の利便性の向上について市民が実感できる考え方を示し、新潟交通と交渉に当たるときではないか。

答 新潟駅の南北が一体化する整備効果を最大限生かしたバス路線のネットワーク構築や利用しやすい駅直下バスターミナルの実現に向け、新潟交通としっかりと協議を重ね、市民に整備効果を実感していただけるよう取り組んでいく。

問 身寄りに頼る親族がいない単身高齢者に対し、社会福祉協議会が見守り支援や死後事務代行を実施している政令市がある。本市でも、このような人が安心して暮らし、かつ終末期を迎えられるよう、同様の事業を実施すべきではないか。

答 身寄りのない人への支援は、新潟市社会福祉協議会の推進計画でも今後の主要な取り組みの一つに掲げられており、本市としても関係機関と連携を図り、他都市の状況なども参考にしながら、制度設計に向けた研究を進めていく。



新潟広域都市圏の広域交通と機能別消防団員

高橋 哲也

(翔政会)

本市では、買い物や医療などの生活圏域が、他の区や自治体に及ぶ地域がある。南区の例を挙げれば、秋葉区、加茂市、三条市などへの移動が多い。生活圏域に合わせた交通施策が求められるが、今後の広域交通の方向性を伺う。

地域間をつなぐバス路線の維持、パークアンドライドの推進などの事業を周辺11市町村と連携して取り組んできた。引き続き広域的な視点で取り組みを進める。

機能別団員は、学生から入団してもらい、災害時の支援活動や火災予防の広報活動など、特定の消防団活動を行う制度である。将来の消防団員の確保につながる取り組みは効果的であるが、本市の現状と今後の方向性について伺う。

衆議院小選挙区の区割りとお新潟駅南口広場の再改修

小泉 伸之

(公派に属さない議員)

国勢調査結果で衆議院定数の10増10減案がほぼ確定し、ますます地方の声が国政に届きにくくなる。国は県内小選挙区を6から5とする区割り案を6月に勧告するが、合併後に本市が4つの小選挙区を抱える現状をどう考えるのか。国に本市の考えを伝えるべきでは。県を通じた照会に対し、本市

の分割は最小限とし、できる限り一つの区を分割しないことが望ましい旨を回答した。地方の声が国政に届きにくくなる懸念を、機会を捉え国に伝えていきたい。

新潟駅南口広場のロータリーは、タクシーと家用車の通行路が一体で常に混雑し、除雪スベラスもない。国土交通省からも欠陥が指摘され、新潟の顔といえる状況にないが、再改修の計画は。



新潟駅南口広場

国が中心となる(仮称)バス新道の周辺道路計画の策定作業で、検討を進める予定としている。

図書館の魅力向上に向けた思いと角田山・多宝山の自然保護の活動

小林 弘樹

(翔政会)

図書館はまちづくりに関してさまざまな可能性がある。財産経営推進計画において図書館を縮小していくだけでなく、イベントなどで特設の図書館をつくるなど大胆に次の在り方を示すことも検討していただきたい。図書館の魅力向上に向けた市長の思いを伺う。

思っている。これからも多くの方の声を聴きながら、より市民から親しまれる魅力ある図書館づくりを進めていきたい。

角田山や多宝山の自然保護に関して活動する各団体が自然を思い、山を整備することは素晴らしいが、整備方針などを擦り合わせながら活動する方が効果的と考えられる。本市の取り組み状況を伺う。

今後とも、県、地域と一体となり、豊かで魅力ある自然を保護するための取り組みを継続する。

障がい児へのICT支援と女性の自殺者の増加と対策

石附 幸子

(市民ネットにいがた)

1人1台のタブレット端末は、子どもの特性に合わせた個別最適な学びの保障の契機となりうる。医療や福祉、教育の専門家と連携し支援をしてきた障がい者ITサポートセンターと新設される特別支援教育課との連携について伺う。

個別最適な学びの充実には特別支援教育課の大きな柱のひとつである。ITサポートセンターと連携しこれまでのノウハウを取り入れることで、子どもたち一人一人の確かな学びにつなげていく。

放課後児童クラブの利用料減免とスクールバスの安全運行

宇野 耕哉

(民主にいがた)

公設の放課後児童クラブの利用料には何年も前から市民税所得割に応じた減免や多子世帯への減免制度があるが、民設の放課後児童クラブには減免制度がない。平等性が欠如しているのは明らかで、不均衡と言わざるを得ず、減免の必要性についての考えを伺う。

令和4年度からは、本市の補助を受けて運営する全ての民設放課後児童クラブにおいて、公設と同様の所得や多子による利用料減免制度を導入し、利用者負担の公平性の確保を図っていく。

貸し切りバス事業者には映像を記録・保存する義務が課されており、ドライブレコーダーは事故対応において必要な機器である。多くの児童を送迎するスクールバスへの設置の必要性について伺う。

令和4年度より全てのスクールバスへの設置経費を予算計上し、早期に整備を進める。(教育長)

若者から選ばれる本市への決意とみなとまち新潟の掘割再生

伊藤 健太郎

(翔政会)

新しい新潟駅の誕生、(仮称)上所駅の設置検討、にいがた2kmの取り組みに加えて、佐渡島の金山の世界遺産登録への国内推薦決定など、本市は、1869年の開港以来の大きなチャンスを目前にしている。こうした中、若者から選ばれる都市・新潟市の実現に向けた、市長の決意を伺う。

にいがた2kmを経済と産業の成長エンジンとする他、戦略的な企業誘致などにより、魅力と活力があふれるまちを実現する。

堀と柳は新潟のルーツであると考えられる。新潟生まれの子どもや若者が誇れる、市民のアイデンティティ醸成のため、堀割の再生を検討すべきと考えられているか。



早川堀(中央区)と柳

堀割は、みなとまち新潟のアイデンティティの一つである。その再生については、まずは風情ある街並みの整備を推進しながら、地域の意向を踏まえ検討していく。

水田活用の直接支払い交付金見直しと水道水の安定供給

風間 ルミ子

(日本共産党新潟市議会議員団)

農林水産省が打ち出した水田活用の直接支払い交付金の見直し案は、5年間水張りが行われない農地を交付金の対象外とするなど、転作に協力してきた農家を裏切るもので、農家への影響は大きい。国に対して撤回を求めるべき。

これまでも本市は同交付金の予算確保を要望している。今後とも農業現場の課題を国に提言し、実態に合った制度を要望していく。

和歌山市の水管橋崩落事故は、点検時の腐食の見落としが原因であり、バックアップ体制がなかったことで断水が長期にわたり市民生活に大きな影響が出た。本市の導水管・送水管・配水管のバックアップ機能は確保されているか。

河川を横断する基幹管路で事故が発生した場合、他の配水系統からのバックアップで断水区域の縮小を図り、不足分は応急給水を行いつつ早期復旧に努めていく。

「中原丸」一期目の市政運営と西区の課題と今後

田村 要介

(翔政会)

いまだコロナ禍にあつて、本市の人口減少問題や産業の縮小が加速化しつつある中、「にいがたの元気を取り戻す」という大きな難題に向けて大きくかじを取る場面、時機が既に到来していると考えられるが、市長の所見は。

まちづくりの大きな転換期を絶好の機会と捉え、官民一体となり、本市の明るい未来につながるよう全力を挙げて取り組んでいく。

西区2代目の公募区長となった笠原区長の任期は本年3月で終わり、新たな区長へとバトンを譲ることとなる。この5年間、西区の諸課題に対しどのように取り組んだのか、そして今後どのようなことに取り組むのかを伺う。

医療格差が拡大する地域医療構想と図書館の利用者負担の中止

飯塚 孝子

〔日本共産党新潟市議会議員団〕
救急病院のない西蒲区の救急搬送は、地元でほとんど対応できず、西区や中央区、県央圏域に搬送されている。病院再編・統合で医療格差のさらなる拡大が懸念されるため、地域医療構想による再編・統合は中止し、余裕のある医療体制を国と県に求めるべきでは。

〔答〕引き続き、地域における医療体制が確保されるよう、国や県、市内医療機関と連携していく。

〔問〕本市の図書館において県外の図書館から資料を取り寄せる場合、送料が利用者負担となる。図書館法では資料の利用に対する対価を徴収してはならないとしているため、送料は公費負担とすべきでは。
〔答〕県外の図書館からの資料の取り寄せに係る送料については、業務に係る実費であり、図書館法第17条に規定する図書館利用の対価とは見なさないという考えに立ち負担をお願いしている。(教育長)

本市のまちづくりと特別支援教育

佐藤 正人

(翔政会)

〔問〕市長の1期目最後となる新年度予算案には本市のまちづくりの取り組みが多く含まれている。選ばれたる都市を目指す市長が、新潟を一層元気にするために、市民の声を大切にしながら力強く着実にまちづくりを前進させていると認識しているが、新たな都心軸にいたる2kmを定めた思いを伺う。

〔答〕都心エリアと市内8区の企業や人材を事業ネットワークで結び、都心で生まれた活力やエネルギーを市全域に波及させていきたい。

〔問〕近年、特別支援教室に通う児童・生徒が大幅に増加している中で、新年度から特別支援教育課が新設されると聞く。この組織の役割や人員体制について伺う。

〔答〕一人一人の教育的ニーズに応えるため、特別支援教育の経験があり、制度や現場を熟知した指導主事を中心に福祉経験のある職員を配置する予定である。(教育長)

古町ルフル広場の活用と性の多様性から見た制服の見直し

松下 和子

(新潟市公明党)

〔問〕古町十字路に面した多目的スペースとして、この春誕生する古町ルフル広場は、情報発信やイベントに最適であり、地元古町の期待も大きい。都心のまちづくりにいたる2kmから見て、この広場をどう位置付けているのか。

〔答〕古町ルフル広場の活用によるにぎわい創出が、にいがた2kmにおける古町エリアの新たな魅力につながることを期待している。

〔問〕全国の学校では生徒の性自認などに配慮し、スラックスやスカートに着用を男女別指定から選択制にする動きが拡大しているが、本市の学校制服の基準はどのようになっているか。また、ジェンダーレス制服についてどう考えるか。

〔答〕本市の学校でもジェンダーの多様性に配慮した校則の見直しが進んでおり、その過程で、ジェンダーレス制服を導入する学校も出てくるものと考えている。(教育長)

開発規制と人口減少との因果関係と巻駅周辺整備事業

土田 真清

(翔政会)

〔問〕令和2年国勢調査では、西蒲南、北などの周辺区の人口減少が著しい結果となった。周辺区では、新たな住宅団地や企業団地を造成したくても、都市計画などによる規制がかかり、実現できない現状がある。都市計画などによる周辺区の開発規制が人口減少に関係していると思うが、所見を伺う。

〔答〕人口減少は家族形態や就業構造の変化などの要因が考えられる。今後も地域の魅力を生かした持続可能なまちづくりを進める。

〔問〕巻駅周辺整備事業は、事業期間が平成23年度から令和4年度までの合併設計画事業である。これまで整備が進まなかった要因と今後の方針について伺う。

〔答〕地元との調整や事業費低減・利便性向上の検討、社会情勢の変化を受けた計画見直しが必要な要因と考える。地域の合意形成を図り、できるだけ早く着手したい。

2040年の本市のあるべき姿と長期財政計画

高橋 三義

(新市民クラブ)

〔問〕政令市になり15年たつが強みを生かしきれず市民所得と一般会計予算額は横ばいの上、市債残高は減らない。今までの視点と違う中期総合計画を策定すべきと考えられる。人口が72万人を割り込む2040年の本市の姿をどう描くのか。

〔答〕人口減少緩和策と人口減少社会に適応するまちづくりを進め、

2040年ごろにも高い拠点性を保ち、活力あふれる、持続可能な本市を築くことが重要と考える。

〔問〕目的と目標指標を明確にし、庁内組織などさまざまな行政改革を進めるためにも、財政計画の役割は大きい。2040年の良き現実を見据えた政策で、持続する安定した財政運営実現のために、長期財政計画をどう考えているか。

〔答〕既存事業の不断の見直しと公共施設にかかるコスト削減の取り組みで、財政基盤強化を継続し、持続可能な財政運営を行っていく。

西海岸公園と海辺の連携と旧新潟運輸総合庁舎跡地の活用

内山 航

(翔政会)

〔問〕西海岸公園は、にいがた2kmのエリアから近く、海の家や海辺のスポーツ、バス交通の利便性などを踏まえ魅力的で可能性があるエリアである。これまで信濃川周辺の川辺や鳥屋野潟などの水辺の価値を再認識してきた。次は海辺を活用することが新潟の新たな強みになると考えるがどうか。

〔答〕今後も市民と連携し、都心に身近で自然豊かな公園内の施設が有機的に連携・活用され、ともに、住む人、訪れる人にとって魅力的なエリアとなるよう整備する。

〔問〕中央区万代の旧国土交通省新潟運輸総合庁舎跡地の活用について、サウンディング型市場調査が行われようとしているが、調査内容や今後の予定について伺う。

〔答〕民間への貸し付け跡地の活用を図るため、今月調査を実施し、結果を参考に入札条件の基となる利用方針案を国などと検討する。

重度障がい者グループホーム整備と新潟市母子福祉連合会への支援

渡辺 有子

(日本共産党新潟市議会議員団)

〔問〕第4次新潟市障がい者計画では、重度障がい者向けグループホームの増設が盛り込まれたが、建設を計画し、土地の確保や建設費補助などを含めて行政と相談や協議をする過程で先延ばしとなった事業所があると聞く。今後、本市が責任をもって取り組むものと認識しているが、市長の見解を伺う。

主権者教育推進への取り組み

市立白南中学校 (令和4年1月27日)

市議会では、主権者教育の推進に取り組んでおり、未来の有権者が地域社会の諸課題の解決に向け、自ら参画する意欲の醸成を図っています。1月27日には議員7人が白南中学校(南区)を訪れ、2年生40人と意見交換を行いました。生徒が企画した「大好きにいがた・南区地域福祉アクションプラン」の発表の後、地域課題解決や企画の実現に向けたアドバイスなど、生徒の学びを支援しました。

参加した生徒からは、「議会や議員について知ることができ、みんなの発表についても関心を深めることができた」「地域の方だけでは聞くことのできない意見を聞くことができ、貴重な体験だった」などの感想がありました。



発表や意見交換の様子

総合計画特別委員会の設置

総合計画は都市の基本理念や目指すべき都市像、その施策などを示す重要な計画で、現行の計画は令和4年度で計画期間が終了します。

現在、令和5年度以降の新しい計画を策定中ですが、議会として新しい計画の策定について協議する必要があるため、議長を除く全議員(49人)を委員とする総合計画特別委員会を新たに設置し、調査、研究を行うこととしました。

委員長 金子 益夫 副委員長 佐藤 誠

議員定数調査特別委員会の設置

地方公共団体の議員定数および各選挙区の定数は法令により定められています。市議会では、議員定数調査特別委員会を新たに設置し、新潟市議会議員の定数および各選挙区選出議員数に関わる調査、研究を行うこととしました。

委員長 皆川 英二 副委員長 小山 進
委員 小野清一郎 五十嵐完二 宇野 耕哉
高橋 三義 竹内 功

議案とその結果

議員提出

Table with 3 columns: 議案番号, 件名, 結果. Items include 総合計画特別委員会設置について, 議員定数調査特別委員会設置について, etc.

市長提出(令和3年度分)

Table with 3 columns: 議案番号, 件名, 結果. Items include 令和3年度新潟市一般会計補正予算, 令和3年度新潟市国民健康保険事業会計補正予算, etc.

市長提出(令和4年度分)

Table with 3 columns: 議案番号, 件名, 結果. Items include 令和4年度新潟市一般会計予算, 令和4年度新潟市国民健康保険事業会計予算, etc.

Table with 3 columns: 議案番号, 件名, 結果. Items include 新潟市老人デイサービスセンター条例の一部改正について, 新潟市における法令遵守の推進等に関する条例の一部改正について, etc.

各会派の賛否状況を市議会ホームページに掲載しています。

▼市議会HPから 新潟市議会 会議の結果 検索



請願・陳情の審査結果

- 不採択
請願第16号
老齢基礎年金等の抜本的な改善を求める意見書の提出について
陳情第105号
新潟市秋葉区矢代田地区におけるライフル射撃場建設計画の再考を求めることについて
陳情第145号
事業用発電パネル税の導入について(第1項および第2項)
陳情第146号
にいがた2kmより除雪などを求めることについて(第1項から第4項)
陳情第147号
20歳以下の新型コロナウイルス感染症について(第1項から第3項)
陳情第148号
PCR検査について(第1項から第5項)
陳情第149号
新型コロナウイルス感染症を「5類」へ変更の声を上げることについて
陳情第150号
新潟市情報公開請求に対する適正な取扱いを求めることについて(第1項から第3項)
陳情第152号
新潟市附属機関の審査会は委員だけの構成での審査を求めることについて(第1項および第2項)
陳情第153号
新潟市集団接種会場におけるモデルナワクチンの説明資料の配布を求めることについて
陳情第154号
市長への手紙の適切な運用を求めることについて(第1項および第2項)
陳情第155号
最低賃金の改善と地域経済の回復に向けた意見書の提出について
陳情第159号
新型コロナウイルス感染症ワクチン接種後の健康状況調査を行い、それ

- 人事案件
教育委員会委員
大竹 英子さん
農業委員会委員
首藤 正男さん
若林 清廣さん
山岸 信一さん
山岸 栄三さん
山岸 英一さん
伊藤 潤一さん
高橋 大悟さん
平原 喜芳さん
大嶋 喜夫さん
渡部 一朗さん
小林 喜一さん
小宮 一さん
岡宮 一さん
土地利便審査会委員
吉田 浩さん
増井 勝さん
草野 伸一さん
本間 雄一さん
岩瀬 美春さん
小田 昭雄さん
本間 禎子さん
根岸 睦人さん
青山 浩子さん
林 八寿子さん
野島 晶子さん
副市長
野島 晶子さん
監査委員
古俣 誉浩さん

請願・陳情の審査状況を市議会ホームページに掲載しています。
新潟市議会 請願・陳情 検索
スマートフォンはこちらから
【問い合わせ】
議会事務局議事課
☎025-226-3395 (直通)

- を公開することについて
陳情第162号
5歳から11歳の新型コロナウイルスワクチン接種を冷静に慎重に考える静かな環境と時間を尊重することを求めることについて(外1件(第1項から第3項))
陳情第163号
30人以下学級実現、義務教育費国庫負担制度の2分の1復元に係る意見書の提出について
陳情第166号
新潟市東区牡丹山4丁目の市道の管理について